

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス いちばん星		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 16日		～ 2026年 2月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数) 31
○従業者評価実施期間	2026年 2月 18日		～ 2026年 2月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者への丁寧なフォロー体制を強めています。	日々の連絡帳や送迎時の情報共有に加え、家庭での困りごとや発達面の相談にも柔軟に対応し、安心して利用していただける関係づくりを大切にしています。	定期的な面談や情報提供の機会を増やし、今後ともより安心して利用できる体制を強化していきます。
2	子どもが主体的に楽しめる活動を重視しており、戸外活動やクッキングなどの体験型プログラムを取り入れることで、意欲や社会性の向上につなげています。	子ども一人ひとりの特性や発達段階に応じた支援を行うことを意識し、活動内容や関わり方を柔軟に調整しています。「できた」という成功体験を積み重ねられるよう声掛けや活動の難易度設定を調節しています。	地域との連携や交流の機会を広げ、子どもたちの社会参加や経験の幅を広げていくことを目指していきます。
3	タイピングやプログラミングなどICT活動に力をいれ、将来を見据えたスキルの習得や自己肯定感の向上を図っています。	タイピングやプログラミングについては、子どもが楽しみながら継続的に取り組めるソフトの使用や個別での環境設定を行っています。子どもの興味関心を引き出す工夫を行っています。	ICT活動の内容をさらに発展させ、個々の習熟度に応じたステップアップができる仕組みづくりを検討していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用児童の増加に伴い待機児童が増加しています。	利用者増加に伴い業務が増え、事業所での受け入れが困難になっています。	保護者の方へ他事業所の紹介を行います。必要に応じて相談支援事業所の紹介を行います。
2	児童の活動や支援に関する費用が負担になる可能性があります。	物価の高騰によりクッキングの材料、おやつ購入、外出時の費用など保護者負担の増加する傾向があります。	コストパフォーマンスの良い活動を検討していきます。
3	利用児童の増加に伴い職員の業務負担が増加しています。	子どもが楽しめる戸外活動など費用の検討、現場の下見など念入りに行っています。	支援記録をデジタル化し、手書き業務の削減していきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		いちばん星				公表日		2026年 3月 3日		
						利用児童数	62名		回収数	31
		チェック項目				ご意見	ご意見を踏まえた対応			
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない					
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	30	0	0	1	段差がなく広く確保されていると思います。	子どもの安全に配慮しスペースを十分に確保しています。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	29	0	0	2	いつもたくさん先生さんが子どもたちを見守ってくれています。	人員配置を適切に行っています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	29	0	0	2	出入口や外のフロア部分当子ども安全のために適切に管理されていると感じます。	導線を大切に、子どもが安全に活動しやすい環境設定を行っています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	31	0	0	0	子どものことをしっかりと見ていただいています。	毎日清掃や消毒など子どもが安心して過ごせるように施設を整えています。		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30	0	0	1	いつも親身になって対応して下さっています。	子ども達と信頼関係を築けるよう日々コミュニケーションをはかっています。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	30	0	0	1	子どもが好きなことを支援して下さっています。	3月公開予定		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	30	0	0	1	子どもの特性をよく理解してくださっているので安心してしています。	これからも子ども達一人ひとりに合った個別支援計画を作成しています。		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	29	0	0	2	アセスメントシートの内容をもとに正しく設定されています。	子どもの支援に必要な項目を適切に設定しています。		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	30	0	0	1	計画に沿った支援が行われています。	支援計画書をもとに日々子どもたちの支援を行っています		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28	0	0	1	数年通っていても子どもが飽きないよう工夫されています。	子ども達が意欲的に取り組めるよう日々違った活動に取り組んでいます。		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	17	2	4	3	大きいお兄ちゃんおねえちゃんとの交流があります。かわいがってもらっているそうです。	ご希望がありましたら児童館など交流する機会を検討していきます。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31	0	0	0	不安面についてしっかりと聞き取りや相談に乗ってもらえました。	ご契約時、更新時、必要に応じて随時説明させていただきます。		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	31	0	0	0	丁寧に説明して下さります。	支援内容をわかりやすく説明していきます。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17	3	2	9	研修会などはわかりませんが色々教えていただいていると思います。	ご要望がありましたら研修会など行っていきます。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	30	1	0	0	毎回当日の様子を伝えてくださるので情報共有できています。	送迎時や面談時にこどもの様子をお伝えさせていただいています。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	26	2	0	3	相談できる先生がいるのでいつも頼りにしています。学校での出来事を何度も相談させていただき感謝しています。	気軽に相談していただけるよう保護者の方と日々コミュニケーションを図っていきます。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	29	1	0	1	その日の活動や子どもの様子を帰宅時や連絡帳で教えてくださってありがたいです。	これからも保護者皆様の気持ちを受け止めながら支援していきます。		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11	3	2	15	施設に通っていない兄妹も参加できるプログラムがあったらいいと思います。	ご希望があれば保護者会など検討の交流の機会を検討していきます		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29	0	0	2	困ったことがあると話を聞いてくださり助かっています。	些細なことでも保護者の方に報告、連絡をさせていただきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30	0	0	1	ほとんど今日何があったかを話して下さっています。	連絡帳、面談、電話などの手段で支援をさせていただきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	26	0	1	4	Instagramも毎回楽しそうです。	日々の様子をSNSで情報発信し、行事や予定などはラインにて発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30	0	0	1	他の個人情報を聞くこともないし問題を感じたことはありません。	個人情報には十分に配慮し取り扱いをしています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	29	0	1	1	長期休みの際に必ず避難訓練があります。	定期的にマニュアルに沿った研修や外部の研修を受けています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	28	0	0	3	避難訓練の際お知らせがあります。	避難訓練は必ず実施しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	0	0	2	行っていると思います。	これからも子どもの安全を第一に支援を行っていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	0	0	2	すぐに連絡がありました。素晴らしい対応でした。	迅速に保護者にご連絡しています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	30	1	0	0	先生方をとても信頼しているようです。先生や友人が好きで安心して通っています。	これからも子ども達と信頼関係を築きながら日々を過ごしていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	30	0	0	1	毎日行きたいくらい楽しみにしている。もっと行きたいと言っています。	子ども達が楽しんで取り組める活動を日々考えていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	31	0	0	0	とても満足しています。優しく寄り添って頂き感謝しています。	お子様、ご家族の皆様のために。目一杯支援していきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		いちばん星		公表日		2026年 3月 3日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		仕切りが少なく広々と安全に活動ができています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		適切な職員配置を行っています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		施設内に段差がなくバリアフリー化がなされています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		毎日の清掃や消毒を行い清潔に利用できるよう心がけています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		個別机の設置や個室があり、状況によって使用できるよう環境設定しています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	1	職員会議の際に定期的に目標設定と振り返りを行っています。	職員全員がPDCAサイクルを意識できるよう会議や研修を重ねていきます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		職員会議にて業務改善について話し合っています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	職員の意見を引き出しやすいよう、日々職員とコミュニケーションを図っています。	会議や研修で職員の意見を出す時間を積極的に設けていきます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7		2か月に1度外部評価を行い業務改善を行っています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		定期的な研修を欠かさず職員の知識、意欲向上に向けて取り組んでいます。		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		2025年3月に公開しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		会議を重ね子ども一人ひとりにあった計画書を作成しています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		普段から職員間で子どもの個性を共有し、会議の際に職員全員が意見を出し合っています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	1	計画書作成後に共有されています。	計画書作成時に必要な情報を職員間で共有を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		様々なツールを用いて子どもの行動や状況を把握しています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		放課後等デイサービスガイドラインに従って子ども一人ひとりに合った支援内容を設定しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		毎月行っています。		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		子どもたちが楽しんで活動できるよう季節やニーズに合わせて活動を検討しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		適切に支援を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		療育時間前に、活動案や利用児童の共有、把握を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	より良い支援が行えるよう、気づいた点を共有しています。	より良い療育のために結果だけでなくプロセスも重点的に考えていきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		活動記録を利用し日々の記録を徹底しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	1	適切に見直しを行っています。	全職員が見直しの必要性が判断できるよう努めて参ります。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	7		適切に支援を行っています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		児童自身スケジュールを立てたり、おやつを選択をしたり自己決定力を培っています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		関係者に具体的に子どもの状況を共有できるように相応しい職員が参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		万が一のことや、より良い療育のために連携し体制を整えています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		情報に間違いがないか、職員間でダブルチェックを行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7		電話や訪問などで情報共有を行い、個別支援計画書を郵送しています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7		児童や保護者が不安にならないよう今後の方針を話し合いより良い提案を行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7		定期的に設けられています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	2	地域マルシェや公園各地にて地域の子どもと活動する機会があります。	他交流については今後要望があり次第検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	7		協議会に参加していません。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		送迎時や面談時の際保護者に子どもの様子を伝えています。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		講師を招いて家族参加できるプログラムを行っています。		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時、更新時、必要に応じて随時説明しています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		ニーズや課題を踏まえてご家族の意向確認を行っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		必ず同意を得ています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		保護者が気軽に相談できるよう電話や面談などコミュニケーションを図っています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	3	外部の講師を招き、保護者同士の交流を設けたことがあります。	保護者から希望があれば交流する機会を検討します。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		子どもの当時の様子を保護者に報告、連絡をしており変化がある場合はすぐに保護者に周知しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		SNSで日々の活動や子どもたちの様子を発信し、行事予定などはラインにて保護者に連絡しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		個人情報は注意して取り扱い、書類は鍵付き書庫にて保管しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		見通しもって活動ができるよう視覚的、声かけを行っています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	2	地域行事への参加はしています。	地域住民を招待する、事業所主体の行事は今後ご要望がありましたら検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		定期的にマニュアルに沿った研修を行っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		定期的に防災クッキングや避難訓練を行い万が一に備えて活動に組み込んでいます。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	1	該当する児童に対しては利用時には職員間で確認を行っています。	予防接種の確認は行っていません。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		適切に対応ができています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		定期的に研修や会議を行い、子どもたちの安全を第一に支援を行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		保護者のライン登録や緊急連絡先、保護者の職場の連絡先の共有を行っています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		ヒヤリハットの書類を作成し職員間で共有を行っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		定期的に虐待防止研修を行っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		定期的に身体拘束の研修を行っています。		